

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:令和6年度】

(①歴史・文化施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市ステンドグラス美術館		担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係名	文化政策係
区分		内容・説明					
施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市ステンドグラス美術館条例					
	(2) 施設設置目的	ステンドグラス並びにステンドグラスに関連する資料及び美術品に関する市民の知識及び教養の向上を図るとともに、市民文化の発展に寄与するため					
	(3) 施設が有する設備、機能の概要	敷地面積639.43㎡、建物面積227.14㎡、木造平屋建て・枠組み壁工法 ・主要施設(作品展示ホール、ミュージアムグッズ販売所、休憩室、事務室) ・主要設備(空調設備、放送設備)					
	(4) 施設建設年度	平成27年度					
	(5) 耐震性能の有無	有り					
	(6) 将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	照明改修工事(令和15年頃 2,000万円)					
		空調改修工事(令和13年頃 1,500万円)					
	(7) 指定管理者名	公益財団法人 掛川市文化財団					
	(8) 指定期間	令和2年 4月1日 から 令和7年 3月31日 まで					
	(9) 債務負担行為設定の有無	☒ 設定あり ☐ 設定なし ※設定ありの場合、(期間 令和2年度 ～ 令和6年度) (限度額 440,000 千円)					
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。					
(12)その他事業の有無	☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
(13)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) ☐ 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和 6 年度)						

区分			R04実績	R05実績	R06実績	R07当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	19,000	19,000	21,000	23,200	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	21,796	23,769	22,744		
	内訳 (施設・設備ごと)	ステンドグラス美術館	21,796	23,769	22,744		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				

区分		R04実績	R05実績	R06実績	R07当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費	1,085	1,158	1,272		
	(3)運営日数	338	314	310	311	
	(4)運営人員	①正規職員	2.0	1.0	1.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	3.0	4.0	4.0	

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		R04実績	R05実績	R06実績	R07当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	20,030,978	23,120,941	24,975,977	23,179,000	
	②印刷費	247,126	533,468	91,300	150,000	
	③通信費	187,615	163,965	156,609	200,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	352,734	343,550	307,220	340,000	
	⑤借上料	717,420	717,420	736,120	716,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	2,042,257	2,268,245	2,158,308	1,287,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	67,086	383,392	494,133	214,000	
	計	23,645,216	27,530,981	28,919,667	26,086,000	
	対前年度増減率		16.4	5.0	△ 9.8	
区分		R04実績	R05実績	R06実績	R07当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	1,546,146	1,546,146	1,665,936	1,692,000	
	浄化槽保守点検	120,766	120,766	120,766	121,000	
	警備保障業務	249,480	249,480	249,480	270,000	
	清掃業務	943,800	943,800	1,063,590	1,064,000	
	交通整理業務	0	0	0	0	
	HP管理システム	0	0	0	0	
	消防用設備保守点検	33,000	33,000	33,000	37,000	
	その他	199,100	199,100	199,100	200,000	

(2)施設コスト(B)	②修繕費	107,800	562,650	0	100,000	
	③光熱水費	805,914	670,448	758,811	830,000	
	④燃料費	56,930	55,853	64,039	36,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	303,790	9,460	12,628	40,000	
	計	2,820,580	2,844,557	2,501,414	2,698,000	
	対前年度増減率		0.9	△ 12.1	7.9	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		26,465,796	30,375,538	31,421,081	28,784,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		89.3	90.6	92.0	90.6	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		7,069,380	7,928,250	7,357,505		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		29.9	28.8	25.4		

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	R04決算額	R05決算額	R06決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R04決算額	R05決算額	R06決算額	備考
a) 施設利用料金収入	7,069,380	7,928,250	7,357,505	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 19,396,416	△ 22,447,288	△ 24,063,576	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	21,105,000	24,045,000	24,120,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	R04決算額	R05決算額	R06決算額	備考
a) 自主事業の収入	19,135	28,040	25,810	
b) 自主事業の支出	101,654	12,650	12,450	
収支差額 a)－b)	△ 82,519	15,390	13,360	
c) その他事業の収入			0	
d) その他事業の支出			0	
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	97.00%	3	
B サービス内容の満足度	90%以上	97.70%	3	
C 従業員対応の満足度	90%以上	97.60%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%以上	97.80%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	98.60%	3	
F 施設の利用者数	21,000	22,744	3	

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	1	【達成できていない点・主な課題】 ・令和5年度はJRとのタイアップ事業があったため、例年より多くの収支があったが、令和6年度はそのような事業がなかったため例年通りに戻った。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・展示会等の広報・周知を徹底し、集客に努める。
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいらないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

31

／33

V その他自由意見

--